



事業用トラックが第1当事者となる事故が多発 再発防止策の周知徹底をお願いします

国土交通省によると、今年1月から6月までの上半期における交通事故(全国)の発生状況は、対前年にくらべ8件増の18件に達し、この間だけで昨年の総数に迫る状況です。特に1件の交通事故で、3名の死者数が3件、2名の死者数が6件、1件の事故で10名以上の負傷者数を発生させた事故は3件と、大規模かつ重大な事故が相次いで発生。飲酒事案も5件の発生が判明しています【グラフ】。

トラック運送事業は、社会的経済活動を支え続けるエッセンシャルワーカーとして、国民生活になくてはなら

ない産業です。一方で、国民の生命、財産を奪うことになる交通事故や飲酒事案の発生は、社会的信頼性を大きく失うことになります。これまで築き上げてきたお客様や社会全体からの信頼関係をも崩しかねません。

全日本トラック協会では安全最優先の意識のもと、同種の事故の再発防止に向けて「運行管理の徹底」「確実な点呼の実施」の2点について周知徹底を求めています。安全で豊かな国民生活に寄り添う業界本来の姿を示すために、自社での取り組みの再確認をお願いします。

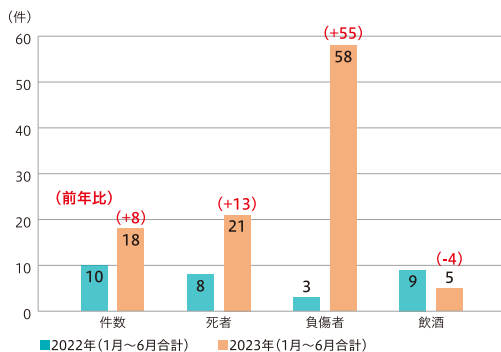
●運行管理の徹底

- ・現状の交通事故発生状況を関係者に周知徹底、ならびに同種事故再発防止に向けた啓発活動の実施
- ・健康起因事故防止に向けた健康管理の徹底、過労運転とならない無理のない配車計画の策定
- ・法定速度の遵守、適正な車間距離の保持、走行中のスマホ使用禁止など、わき見運転防止のさらなる徹底

●確実な点呼(遠隔点呼、自動点呼を含む)の実施

- ・現状の交通事故発生状況をドライバーに周知徹底、ならびに同種事故の未然防止に向けた具体的な指導の徹底
- ・乗務前および乗務後点呼時のドライバーに対する健康状態の確実な把握、体調などについて報告しやすい職場環境などの整備
- ・点呼時にアルコール検知器による飲酒有無の確実な把握、ならびに検査結果の確実な記録の徹底

【グラフ】事業用トラックが第1当事者となる事故・飲酒事案の発生状況 (速報・上半期)



事故防止特設ページは
こちら



事故防止特設ページ

🔍 検索